

連合 田中氏不支持



田中康夫氏

兵庫8区(尼崎市)

公明党のベテランで元国土交通相の冬柴鉄三(73)に、民主党推薦の新党日本代表・田中康夫(53)が挑む兵庫8区(尼崎市)。民主党と足並みをそろえるはずの連合兵庫が田中の支援を見送り、社民党新人の市来伴子(31)を

支持する方針を固めた。田中の突然の出馬という要素に加え、連合が民主系候補の支持を見送るといった新たな展開。民主党兵庫県連は「連合には連合の考えがある」と静観する構えだが、8区はさらに波乱含みの様相となってきた。

28日、市来の事務所。刷り上がったばかりの選挙はがきが並ぶ。はがきには連合兵庫会長の名前とともに「支持します」の文字が記されています。連合兵庫尼崎地協には元々、旧社

会党時代から社民党を支持してきた複数労組が加わる。こうした労組は市来の支援に回る可能性があるが、連合兵庫全体の支援を受けること

に。陣営は「多少の上積みは期待できる」と話す。一方、冬柴の陣営は「(民主の)候補者選定が遅れたことなどが響くとは思っていた」と冷静に受け止めつつも、「競り合いになった時、少しでも有利」と期待を示した。

田中と連合の間には長年のわだかまりがある。神戸空港の建設問題だ。田中は空港に反対し、連合は賛成してきた。これが、連合内

部のしこりとなって残る。さらに、田中の労組批判に対する強い反発もある。田中は27日の記者会見で、国内の労組組織率が18%と低いことを挙げ、こう発言していた。「麻生首相の支持率も18%。国民から信任されていないのと同じように、本来、働く人たちのために機能すべき労働組合も信任されていないこと」

田中擁立に至る経緯についての不満もくすぶる。候補者名がずつと秘密扱いにされてきた点だ。民主の地元関係者は「(情報が)中

から伝わってこなかった。候補予定者も民主所属じゃなく新党日本の代表。これではやりにくい」と連合側の思いを代弁する。民主党兵庫県連の黒田一美・選対委員長は「民主党は田中氏を推薦しているが、公認候補ではない。連合には連合の考えがあり、一定の判断をしたのである。連合が党と足並みをそろえて田中氏を応援しなければいけない」と話で

激流 '09夏

トキコメン下衆院選

民主複雑 波乱含み

【大沢瑞季】(敬称略)